小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿

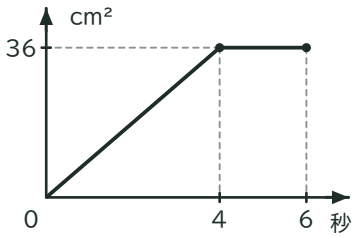
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

□ (1) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Bを出発して、辺BC、CDの上をC、Dの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Dに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。AB＝6cmのとき、点Pの速さは毎秒何cmですか。

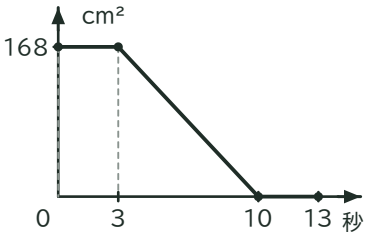


$36 \times 2 \div 6 = 12$　$12 \div 4 = 3$　答え 毎秒3cm

2 動く点と面積・グラフ 標準

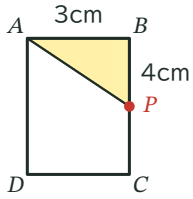
次の問いに答えなさい。

□ (1) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Dを出発して、辺DC、CB、BAの上をC、B、Aの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。ABの長さは12cmです。点Pの速さは毎秒何cmですか。また、BCの長さは何cmですか。



$12 \div 3 = 4$　$168 \times 2 \div 12 = 28$　答え 速さ 毎秒4cm、BC 28cm

□ (2) 図の長方形ABCDの辺の上を、点Pは頂点Bを出発して、C、D、Aの順に毎秒1cmの速さで動き、Aで止まります。AB＝3cm、BC＝4cmです。三角形ABPの面積が3cm²になるのは、出発してから2回あります。2回目は、出発してから何秒後ですか。



$3 \times 2 \div 3 = 2$　$4 + 3 + 4 - 2 = 9$　$9 \div 1 = 9$　答え 9秒後

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら